

山腹工事、地すべり工事、法面工事 検査指摘事項例

1 書類検査指摘事項 ※工事全般の記載事項を除く

(1) 施工体制関係

(2) 施工計画書関係

- ☐ ロープ高所作業計画書を作成し関係作業員に周知すること
- ☐ 標準仕様書に基づきモノレールの運行計画を定めること

(3) 施工管理（出来形・品質）関係

- ☐ 法枠工やかご枠工の出来形管理資料を作成すること
- ☐ 重力式擁壁として施工するかご枠等は、中詰礫の重量確認を行うこと
- ☐ アンカー角度や削孔角度を適正に管理すること

(4) 写真管理関係

- ☐ ロープ高所作業の安全設備（メインロープ、ライフライン等）を撮影すること
- ☐ 伐採作業時のドレスコードがわかるように撮影すること

(5) 材料関係

- ☐ 鋼製品や二次製品の品質証明書を添付すること

(6) 安全管理関係

- ☐ ロープ高所作業の安全教育を実施すること
- ☐ フルハーネス等の点検表を整備すること
- ☐ 必要資格や特別教育修了証を整理すること
- ☐ 地山点検や危険箇所点検を実施すること

(7) 産廃・再生資源関係

- ☐ モルタル吹付のリバウンド材等も適正処理すること

(8) その他全般

2 現地検査指摘事項

- ☐ 施工法面の落葉や雑草を除去し清掃すること
- ☐ モルタル吹付厚や法枠施工状況を確認すること
- ☐ 法枠工の鉄筋や法枠材の汚れや付着土を除去すること
- ☐ モルタル吹付のクラックや欠損部を補修すること
- ☐ 水抜き孔や排水施設の閉塞箇所を清掃すること
- ☐ ユニットネットの浮きや緩みを防止すること
- ☐ アンカーや防護柵の施工精度を確認すること
- ☐ かご枠の中詰石不足や空隙を補充すること
- ☐ 吸出防止材の未施工箇所を是正すること
- ☐ 水路接続部や継手部の隙間を補修すること
- ☐ 地盤沈下や埋戻不足箇所を補修すること
- ☐ 施工後の変状や沈下を継続観察すること
- ☐ ロープ作業設備の安全管理を徹底すること
- ☐ 仮設足場は、法令基準を満足する構造で設置すること（床板の隙間、幅木設置等）
- ☐ 植生マットの剥離や発芽不良へ対応すること